中3研究論文実験発表実施

11月12日(火)、中学生3年生が中3各教室、ゼミ室で研究論文作成のため一斉に実験発表とそのリピートを行いました。これは申し出のあった生徒を対象に自らの論に根拠を持たせるために行いました。

第一印象が心理に与える影響の実験発表、匂いの実験発表、どれだけ覚えていられるかという記憶の実験発表などそのジャンルは多岐に渡りました。生徒たちは今回発表を行った生徒たちに非常に好意的に協力し、お互い楽しく声を掛け合いながら発表とリピートを進めていきました。

本校では中学3年生の間に長期間に渡り、論文を作成します。各担当教員の助言のもと、仮説を決め、章をたてて、現段階までに至りました。今後は、実験発表を行いそのリピートをもらった生徒は今回のデータを使い自説の正当性を客観的に立証していきます。実験発表を行っていない生徒は図書等からの情報を駆使して自らの論を展開していきます。クラス発表、学年発表を経て代表を選び、来年の洗足祭で高校1年生代表として来場者の皆様に発表する予定です。

